

臨床検査技師
樋口 みな子
(北海道江別市 50歳)
わが家から発信するミニ
コミ紙「銀河通信」が昨年
十一月で百号になります。
た。発刊から十一年余りにな
ります。百号には、たくさん
さんの読者から励ましの言
葉をいただき、編集しながら
何度も胸が熱くなりまし
た。

ある方は、こう書いてく
れました。「銀河通信は規
模が小さいからいい。編集
者の顔が見え、息遣いが感
じられる。大新聞は、市民
ある方へ

環境と平和へ 銀河通信100号

マニ、最近では、ガイドラ
イン関連法や国旗・国歌法
などを取り上げました。取
材のほか、寄稿などもあり
ます。読者の交流欄も目玉

臨床検査技師

樋口 みな子

(北海道江別市 50歳)

一人ひとりの声をすくい上
げるという点が弱い。だか
ら、銀河通信の目線は貴重
です。普段書の語り口に引
き込まれます」と。

紙面は現
在、B4判八
枚で、二ヶ月
に一回発行す
る。環境、医
療、教育、平
和などをテー
マに、最近では、ガイドラ
イン関連法や国旗・国歌法
などを取り上げました。取
材のほか、寄稿などもあり
ます。読者の交流欄も目玉

の一つです。

私は、環境保護活動を約

二十年間続けてきました。

どの問題も簡単には展望を
見いだし得ない日本です

が、あきらめていては、何
で、「身近な環境や平和を
守るために頑張ったよ」と
言える大人でありたいと思
います。

読者百二十人のささやか
な通信ですが、北海道の豊
かな自然を守るために、歩い
て、見て、聞いて、今年も
書き続けたいと思います。

2000年(平成12年)1月14日

金曜日



どんど焼き